

## 第4章 ウェブによる情報提供 ～食の安全クイズの公開とその効果～

<sup>1</sup> 東京大学大学院農学生命科学研究科附属食の安全研究センター

<sup>2</sup> 同農業資源・経済学専攻

関崎 勉<sup>1</sup>、細野ひろみ<sup>2</sup>

平成23年度に事業を開始してから、多くの文献調査や現地調査等を実施し、収集した情報や調査で得られた成果について、専門家を集めた検証評価委員会の意見をもとに整理し、さらに一般消費者にも分かりやすい表現と形状に加工して、放射性物質汚染と畜産物の安全に関するウェブコンテンツ（動画資料）を作成し、食の安全研究センターホームページで公開してきた。平成23年度は、情報収集と整理に多くの時間を要したため、既設の食の安全研究センターのホームページの中に、「放射性物質と食品の安全について」というバナーを増設し、そこから新しいページにジャンプして、「放射性物質と食品の安全について～食肉で考えてみよう～」としたページから、「牛肉について」を中心に据えて、初年度に整理した種々の情報を閲覧できるようにした。簡単な動画も利用して、多くの消費者に閲覧してもらえよう配慮した。平成24年度には、さらにホームページ全体のレイアウトの更新を行い、食の安全研究センターのトップページに、「畜産物の安全に関する情報」に加えて「放射性物質に関する情報」、副題として「牛肉について」、「牛乳について」、「出版物」のバナーを設置し、閲覧者が容易にそれらの情報にアクセスできるようにした。動画による情報発信も更新して、動きとナレーションがスムーズに流れて一致するよう改良した。また、新たに食の安全研究センターの公式 Facebook を立ち上げ、放射線に関する情報だけでなく、センターの活動全般についても、迅速に発信できるようにした (<https://www.facebook.com/UTokyo.foodscience>) (図4-1)。

平成25年度には試行的に、ホームページ上に放射性物質およびBSEと食中毒を題材とした「食の安全クイズ（入門編）」を作成し、これに一定の正



図4-1

解をするとデジタル版の認定証を得ることができ  
るコンテンツを公開した。これによって、放射性  
物質汚染だけでなく、BSE や食中毒病原体に関  
しても平等に正しい知識を、遊び感覚で身につ  
けてもらえる場を提供しようとしたものである。  
後述のアクセス解析に見られるように、クイズの  
効果は予想以上に大きかった。平成 26 年度事業  
では、トップページに新たに「サイエンスカフェ」、  
「シンポジウム」のバナーを設置し、本事業により  
開催した過去のイベントも含めてすぐにアクセス  
できるようにした(図4-2)。



図4-2

また、前年度に公開したクイズの正答率を参考  
にして、問題を「入門編」と「発展編」に分け、そ  
れぞれ既存の問題の修正を施し、さらに新たな問  
題も追加して、最終的に各分野・レベルの問題を  
10問程度になるように増設した(図4-3)。



図4-3

これまで、試行版においても正解が70%を超え  
た場合には認定書を交付していたが、新たに「発  
展編」を加えたことから、その認定証には「入門編」  
よりもやや高級感のあるデザインを採用した(図4  
-4)。

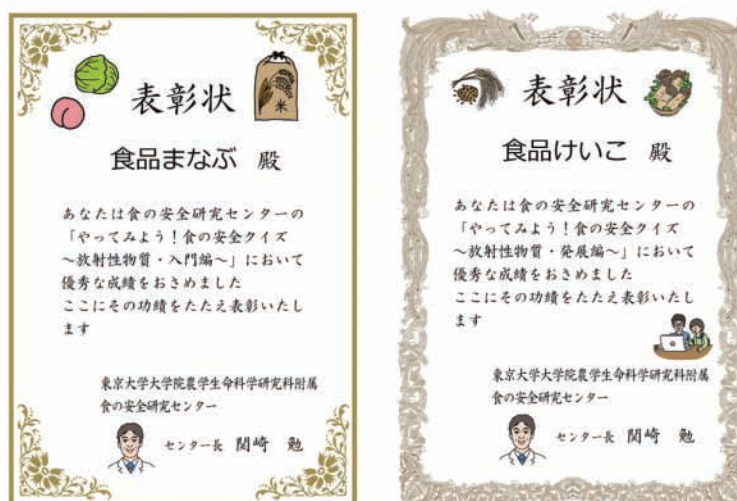


図4-4 左が入門編、右が発展編の認定証

さて、クイズを導入する前と導入後のホームページへのアクセス解析をまとめたものが、表4-1 および表4-2 である。平成25年度にクイズを試行的に公開したのは、2014年3月であるから、表4-1の数値はクイズ導入直後の数値、表4-2の数値が入門編のみの1年間の試行的な公開での数値と考えてよい。まず、セッション数、ユーザー数ともに約1.5倍になっているが、ページ閲覧数の方は約2倍と大きく増加し、その差は約57,000だった。次に、ページごとの閲覧数を見ると、食の安全クイズの閲覧数がいずれも上位に位置し、「食中毒・入門編」の閲覧数はセンターのトップページを超え、その3倍までになっている。食の安全クイズ関連の4つのページ(クイズのトップページと3部門のページ)全てが上位7位以内に入り、これらの合計は約50,000となった。その他の既存のページも、その波及効果によって微増した。中でも、「畜産物の安全に関する情報」、「センター紹介」、「センター組織」への閲覧数が増加しており、これらの増加分と上記のクイズによる増加分を加えたものが、前年度からの差とほぼ一致する。このように、「食の安全クイズ(入門編)」の試行的掲載は、センターホームページのページ閲覧数の構成を全体から変えるほどの効果があった。

表4-1 平成25年度食の安全研究センターホームページアクセス解析(2013/4/1～2014/3/31)

・セッション数(訪問数) 14,524 ・ページ閲覧数 51,058 ・ユーザー数(利用者数) 9,135 ・閲覧数上位25ページ		
順位	ページ名	閲覧数
1	トップページ	11,248
2	研究紹介	4,454
3	センター紹介	3,305
4	サイエンスバスツアー「行って、見て、聞いて、食べてみよう!～お肉についてまるごと知る一日～」開催のお知らせ	1,768
5	活動の記録	1,624
6	センター組織	1,589
7	食の安全クイズ(BSE・入門編)	1,163
8	問い合わせ	1,135
9	第5回サイエンスカフェ「おいしく焼肉を食べるための食中毒講座」開催のお知らせ	1,100
10	畜産物の安全に関する情報	1,085
11	シンポジウム「放射性物質汚染と食の安全の今は?—被災地の早期復興を願って—」開催のお知らせ	1,077
12	第4回サイエンスカフェ「聞いてみよう!放射性物質と農産物のコト」開催のお知らせ	1,001
13	リスク評価科学部門	958
14	センター機構図	912
15	食の安全クイズ(放射性物質・入門編)	854
16	第6回サイエンスカフェ「放射線で分かる植物のミクロの世界～見えないを「見える」にする技術②～」開催のお知らせ	839
17	食の安全クイズ(食中毒・入門編)	709
18	リスク制御科学部門	708
19	研究テーマ	693
20	英語ページ(トップページ)	602
20	第7回サイエンスカフェ「聞いてみよう!放射性物質と農産物のコト～福島の色々な食べものについて～」開催のお知らせ	602
22	放射線部門	557
23	イベント情報	527
24	主な学術雑誌発表論文	485
25	食の安全研究センターの役割	417

試行版「食の安全クイズ(入門編)」では、放射性物質編10問、BSE編14問、食中毒編14問を出題したが、1問目から最終問題までの回答者数は全て一致しており、この程度の出題数であれば、途中で脱落することなく、全員が最後まで回答してくれたことも判明した。上記のように「入門編」、「発展編」と分けた出題は、それぞれ10問程度であり、全ての回答者が最後までたどり着くと期待できるが、試行版での経験を踏まえると15問くらいまでは増設してもよさそうである。平成25年度からシステムの変更を行い、専門家でなくても後から新しい問題を追加する作業が可能となっている。問題の追加や入れ替えも含めて、時期をみて作業を進めることにより、リピーターおよび新規利用者の増加を期待できるようにしたい。

以上のように、ウェブによる情報発信では、イラストを使った動画による情報発信を最初に公開したが、食の安全クイズの公開は、それよりもはるかに大きな効果があったことが判明した。今後は、既設の問題の追加を進めると同時に、現在ある3分野以外のクイズ、例えば、「食品添加物」、「農薬」、「遺伝子組換え食品」、「食物アレルギー」など、消費者が不安に思う題材を順次取り上げていきたい。そうして、放射性物質汚染にだけ過剰反応を示すことなく、様々な食のリスクに対して、公平で正しい判断が下せるように情報を伝えていきたいと考えている。

表 4-2 平成 26 年度食の安全研究センターホームページアクセス解析 (2014/4/1 ~ 2015/3/11)

・セッション数(訪問数) 20,810 ・ページ閲覧数 108,026 ・ユーザー数(利用者数) 15,283 ・閲覧数上位 25 ページ		
順位	ページ名	閲覧数
1	食の安全クイズ(食中毒・入門編)	37,134
2	トップページ	12,514
3	食の安全クイズ(放射性物質・入門編)	6,320
4	研究紹介	4,508
5	センター紹介	4,173
6	食の安全クイズ(BSE・入門編)	3,777
7	食の安全クイズ(トップページ)	2,509
8	センター組織	1,934
9	活動の足跡	1,897
10	食のリスク分析について	1,483
11	畜産物の安全に関する情報	1,384
12	センター機構図	1,032
13	問い合わせ	1,022
14	第9回サイエンスカフェ「聞いてみよう!福島県の放射線のレベル~現在とこれから」開催のお知らせ~	938
15	英語ページ(トップページ)	913
16	シンポジウム「放射性物質汚染と安全の今は?一被災地の復興を願って一」開催報告	900
17	研究テーマ	827
18	センターへのアクセス	733
19	第2回タマゴシンポジウム「タマゴが創る未来の食生活~Egg in the Future Diet~」開催のお知らせ	726
20	リスク評価科学部門	724
21	第10回サイエンスカフェ「聞いてみよう!コミック誌から見る放射線の作用」開催のお知らせ	667
22	主な学術雑誌発表論文	590
23	イベント情報	588
24	出版物	582
25	第8回サイエンスカフェ「聞いてみよう!食品中の放射性セシウムとシーベルト」開催のお知らせ	572